



たたら純一 活動報告

2期 Vol. 5



純ちゃん

魅力ある宇佐市へ

日頃より後援会への御支援、御理解を頂き誠に有難う御座います。
 まず初めに令和2年7月豪雨災害や台風9.10号により被災された方、お亡くなりになられた皆様方に対し謹んでお悔やみを申し上げますと共に一刻も早い復旧、復興を心よりお祈りを申し上げます。今年には台風が例年以上に多く発生すると言われてはいますが日頃からの備えと冷静な判断で危険を回避し、命を守る行動をお願いしたいと思ひます。又、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時期に流行が懸念されます。気を抜くこと無く、「3密」等の感染症予防にも注意をお願い致します。今後も市民の皆様の声をしっかり届けて参りますので

議会報告 御指導、御鞭撻を宜しくお願い致します。

9月定例会は9月1日に開会し、条例の改正や工事請負契約の締結、令和2年度宇佐市一般会計補正予算(第7号)の議案など10議案を市長から提案され、全議案を可決致しました。令和元年度一般会計歳入歳出の認定案などは継続審査となりました。その他詳細は議会報・宇佐市ホームページ掲載を御覧下さい。

<コロナ関連市独自トピックス>

今回の補正額 855,500 千円増額

累計予算額 39,585,900 千円

増額分

- デジタル市役所推進事業 33,538 千円
- 校内通信ネットワーク整備事業 62,700 千円
- 文化財保護費 2,000 千円
- テイクアウト容器廃棄量削減事業 3,300 千円
- コミュニティ助成事業 14,700 千円
- 地域生活支援事業 2,370 千円
- 防災システム整備事業 97,897 千円

地方創生関連・増額分

- 活力あふれる園芸産地整備事業 88,424 千円
- 世界かんがい施設遺産登録事業 3,213 千円
- 都市計画道路上田四日市線整備事業 12,438 千円
- 急傾斜地崩壊対策事業 10,510 千円
- 災害復旧対策(公共土木施設・農地農業用施設) 248,885 千円

活動報告

<ボランティア活動>



↑活動中

↑天ヶ瀬公民館前で

8/3日田市天ヶ瀬の被災地へ同期の和気議員と共にお手伝いに行きました。豪雨災害発生から20日近く経過してもまだまだ爪痕が残っており、感染予防しながら、しっかり活動をさせて頂きました。

燃えるゴミの減量対策!!

<テイクアウト容器廃棄量削減事業>

飲食のテイクアウトへの需要が増加する中、使い捨て容器の廃棄量増加が見込まれる為、白色トレイを市内飲食事業者へ配布する事で燃えるゴミの減量及び容器の資源化を図ります。



白色トレイの分別に御協力を!!

一般質問の内容が一部実現!!

<豊前善光寺駅構内整備事業>

昨年12月に質問した内容が一部実施される様になりました。駅構内の築山を撤去・舗装し、利用者向けの駐輪場として整備を行い、駐輪場不足解消と駅構内の環境整備を行います。



↑撤去予定の築山

<市道農道の補修>



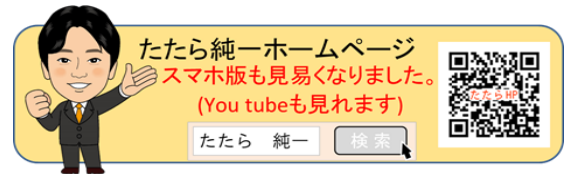
実施前



実施後

豪雨などで路面の痛みが激しい所が多く見られ、土木課に協力頂き市内14地区33か所の穴凹を補修しました。早急な対応有難う御座いました。

児童手当(現況届)申請の簡素化を!!



問1 児童手当の手続きについて

児童手当の申請で新規や継続する際、これまでは窓口での手続きとなっていたが今回、新型コロナウイルス感染症の影響で手続きが郵送となり「窓口まで行かなくて助かる。今後も継続して貰えないか」との声を聞くが市の見解を伺う

<答弁> 郵送の場合は保険証の添付漏れなどの不備も多く、再提出も多くなってきているので郵送を継続する場合は何らかの工夫が必要と考えている。今後も保護者の利便性など考慮するとともに他市の取り扱いも参考にしながら調査研究していく



問2 インフルエンザ予防接種について

新型コロナウイルス感染症と同時期の流行を抑える為、全市民を対象とした予防接種が必要と考えるが費用の助成は出来ないか

<答弁> インフルエンザと新型コロナウイルスは高熱やせきなどの症状が似ていることから現行の助成制度を継続するとともに感染予防対策を徹底することでインフルエンザの流行を抑え、今冬、医療現場が混乱する事の無い様医師会と連携する

問3 子供の予防接種について

新型コロナウイルス感染症の影響で未接種に繋がる接種遅れが発生しているのではないかと考えるが市内の状況はどうか

<答弁> 個々の予防接種率を比較してみると接種率のばらつきがあるが大きな減少は現時点では見られないものと判断しているが適切な時期の接種を推奨する為、厚生労働省作成のリーフレットを活用し啓発していく



問4 軽自動車税について

外出自粛など、自家用車の利用率も低下しているが軽自動車税の減免など検討できないか

<答弁>令和元年10月1日から軽自動車を取得した際に課税される軽自動車税環境性能割の税率を1%軽減する臨時的措置が実施されており、新型コロナウイルス感染症経済対策における税制上措置として本年5月に適用期間が6カ月延長された。又、軽自動車種別割についても、納税が困難な事業者等への徴収猶予する特例も設けられている

問5.宇佐んみせ応援プレミアム商品券について

現状段階での販売状況はどのような状況か、プレミアム商品券が売れ残らない様な施策は検討されているか

<答弁>8月5日までの1カ月間、購入希望者の申し込みを受け付けた結果、3千3百世帯から4億3千4百万円、プレミアム分を含めた発行総額は5億2千万円となっており、残余分については今後募集要項を定めて再販売していく

<保育従事者へ応援券配布>

6月議会で一般質問をした働く世代を支えた保育従事者に対して特別給付金を!!と要望してきたが7/31に臨時議会が開催され、コロナ禍に保育が必要な保護者の為に感染症対策を講じて、継続的に子どもたちを保育してきた保育士・学童支援員等に1人当たり5万円の応援券を配布する事が決まりました。市内の認可で働く保育従事者の皆さん、ありがとうございました。